標準保安施設図

記号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
名称	工事看板	型式標識(211)	型式標識(212-2)	規制標識(211-4)	工事看板	工事看板	工事情報看板	回転灯	散光式大型工事標示板	工事看板
様式及び標準寸法	○○○M先 ○○工事中				徐行	ご迷惑をおかけします ○○○○○をなおしています 平成○年○月○日まで 時間 ○○-○○○ ○○○工事				工事中につき 片側交互通行 ご協力下さい
記号	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
名称	大型セーフティコーン	工事看板	工事看板	クッションドラム	工事看板	工事看板	工事看板	工事予告板（補助）	工事看板	工事看板
様式及び標準寸法		停止位置	この先 幅員減少		この先 車線変更	右によってください	左によってください	○○M先 ○○工事中	この先 右折注意	この先 左折注意
記号	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚
名称	工事看板	工事看板	工事看板	工事看板	工事看板	工事看板	工事看板	工事看板	工事看板	工事看板
様式及び標準寸法	路肩工事中	追突注意	頭上注意	歩行者通路						

標識類は高輝度タイプを使用する

施設	照明灯	保安灯	セーフティーコーン（反射式）	コーンバー	保安施設範囲	交通整理人	クッションドラム（10個/組）	標識車	矢印板	体感マット	停止線（マット式）
記号											

注1) 標識は、路面より4m程度の高さとする。
注2) 標識車は、4t車程度の車両とする。
　また、標識車は、追突衝撃緩和装置を装着した車両が望ましい。
注3) 交通整理員の手旗は赤白とし、大幅50cm角以上)のものを使用する。
　(夜間作業においては、視認性のよい挑燈灯(赤色)を使用する。
注4) 夜間は、交通整理員を視認しやすいように照明を設置する。
注5) 回転灯は赤色または黄色とし、高く視認しやすくする。
　ただし、赤色を使用する場合は、所轄警察と協議すること。
注6) 回転灯は、夜間作業(夜間規制)のみ。
注7) クッションドラムは、10個程度を1組として配置する。
　(日々交通開放する場合は、標識車とする。)
注8) 体感マット設置は、状況に応じて適宜考慮する。
注9) 夜間は、保安灯(スズラン灯、チューブ式を含む)を設置する。
注10) 停止線は、視認しやすく幅広(30～45cm)のものを使用すること。

名称	保安施設凡例		
縮図		作製	